



東陽病院  
内科医師  
鈴木健士

# 健康ウオッチング

36

横芝町のみなさんこんにちは。今回は前回に引き続き、胃ガンについてお話したいと思います。

もし胃ガンが見つかった場合、どのような治療が最も有効なのかでしょうか。これはその胃ガンの症状によって違うと思いますが、早期胃ガンであれば手術でしょう。その中でも1~2cm程度の小さなものであれば胃カメラで切除できるものもあります。早期胃ガンに限れば、きちんと治療することにより95%以上直すことができると報告されています。手術は誰だつてこわいですし、できれば避けて通りた

いものです。高齢であればそれはなおさらでしょう。しかし、手術や麻酔の技術もどんどん進歩していますし、我々医者も患者さんの状態をよく考慮して、冒険のような手術はしないよう努めています。ただこわいというイメージだけで逃げてしまわずに、手術

## 胃ガンの話 治療法について

による危険、手術後に起こるかもしれない合併症と手術しなかった場合に、病気に対しどういう治療をしてどういう経過になるのかをよく見比べて判断してください。さて、では手術しないとなった場合どういう治療をするかですが、先程お話した胃カメラで切除できればいいのですが、大きかったりでそれもできない場合はなかなか難題です。ガンに対する治療としては、抗癌剤や放射線治療がありますが、胃ガンにはなかなか効きずらいと言わざるを得ません。

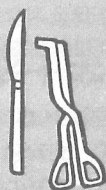
正直なところ、効果がある場合があるといった程度でしょう。やはり手術の治療成績と比べれば、そこには大きな差があるのは事実です。現在のところ、手術が一番確実な治療法であることは異論のないところだと言えらると思います。

同じ胃ガンでも進行ガンの場合はどうでしょうか。もしガンが他の臓器に転移をしていない場合には、やはり手術が最も効

果的だと思えます。しかし、その治療成績は早期ガンに比べますとやはり見劣りがします。もし、ガンが他臓器に転移している場合には手術は難しい状態であると言えます。治療法の選択も効果の不確かな抗癌剤などしかないのが実情です。副作用のことを考えて不確かな治療は行わず、痛みなどの症状をとる治療を行う方がよいケースも多いかと思えます。ただガンという病気をやつつけることだけを考えず、患者さんの状態をよく考慮したうえで治療法を決めることが重要かと思えます。

どんな病気の治療にも、その方法による治療効果とそれによって生じる危険がありま

す。それは手術だけでなく飲み薬なども同じなのです。その両面をよく理解して、よりよい治療法を選ぶようにしてください。



## 暮らしのワポイント 39

### 着物の手入れと保管 しみや汚れを早めにチエツク

お呼ばれや冠婚葬祭などには、やはり着物で、という人が少なくありません。大切な着物をいつまでも美しく着るためには、着終わった後の手入れがポイントになります。

脱いだらすぐに着物のハンガーに掛け、半日から一日陰干しにして湿気を取りましょう。

手入れはなるべく早く、明るい清潔な場所です。まずは、ビロードの布や毛の柔らかいブラシで布目に沿って軽くたたくように全体をほこりを落とします。

その際、しみや汚れもチエツク。衿や袖口の汚れは、着物の下に白いタオルを敷き、ベンジンを含ませたガーゼでたたいて落とします。汗をかいた部分の汚れは、霧を吹きかけて白いタオルをあて、軽くたたけば落ちますが、時間がたつて変色していったら、クリーニング店など専門家に任せたいほうがいいでしょう。裾についた泥はねは、すぐにいじらずに完全に乾いてから軽くもむか、柔らかいブラシで落とします。



地の色や種類によってしみ抜きの方法が異なります。水をつけただけで変色する布もあるので、不安な場合は専門家に相談を。ひと通りチエツクがすんだら、着物の裏から当て布をしてアイロンをかけ、きちんとたたみます。

保管は一着ずつ畳紙か木綿の大風呂敷に包み、重ね過ぎないように浅めの引き出しにしまします。畳紙を通して色が移ることもあるので、濃い色と淡い色の着物を重ねないようにしましょう。防虫剤は引き出しの四隅に置きます。着物に向かないものもあるので注意してください。